

広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
12月1日現在	
男	5,283(-17)
女	5,367(-16)
計	10,650(-33)
世帯数	2,379(-6)
()内は前月との比較	



ことしの 合同竣工式

錦秋にふさわしいひよりの先月12日、千手小学校屋
内運動場で行なわれました。その一こまをご紹介します。
(三面に関連記事)

行事

十二月

議会

定例会

第九回町議
会定例会は
会期二日間

の見込みで二十一日、二十二日の両日に開く予定。案件としては、前年度の一般・特別各会計決算認定、本年度の同様各会計予算補正、給料表改正を主眼とした職員給与条例改正等が日程にあげられることになり、また、町政に対する一般質問も二十二日中に行なわれる予定です。

役場の

年末年始

例年と変
わりなく
二十八日

が御用納め、二十九日から正月三が日まで年末年始の休み四日御用始めです。

歳末たすけ

あい運動

恵まれた
い人びと
にも、暖

かいお正月を迎えられるように、諸方面で活発に展開されています。共同募金運動(三十一日まで)やNHKの歳末たすけあい運動(二十五日まで)も並行して実施中です。きのどくな人たちの大せいいることは多言を要しません。これらの運動をとおして、ひろく、思いやりの心を呼び起こし、お互いのしあわせを高めようではありませんか。

老人医療費支給制度の開始

一月一日から、自己負担相当額を給付

明年一月一日から、老人医療費支給制度が実施されます。

老人の場合、その大部分は国民健康保険の被保険者が被用者保険の被扶養者であって、医療を受けると三割ないし五割の自己負担額を支払わなければならない。

特に、一般の青壮年層と比べると疾病率が高く、しかも複合的なうえに長期にわたるりやすいこともあって、その費用も多額にのぼり、したがって、自己負担も少なからず。

いのが現状です。そのうえ、負担能力が十分でないことから、国民皆保険下においても、必ずしも適切な医療を確保できないという面があります。

国は、このような状況に対応するため、老人福祉法による「福祉の措置」の一環として医療保険の自己負担分を公費で負担することにし、お年寄りの受療を容易にするための制度、すなわち老人医療費支給制度を実施することになったものです。

対象は、

七十歳以上

そこで、実施まであといくばくもないこの制度について、要点を次に紹介してみます。

町が六分の一を負担

まず、老人医療費の支給を受けることのできる人とはというと、七十歳以上の、国民健康保険の被保険者または被用者保険(いわゆる健保や共済等)の被扶養者です。

ただし、その人に、所得税が課せられる程度の所得がある場合やその人の配偶者、扶養義務者の収入が一定額(扶養親族五人の場合で二百五十万円)以上の場合には対象から除外されます。

さらに付け加えますと、この所得状況による支給の可否の認定はその年の所得をつかむことが不可能であるため、年の前年一月から六月までの間に受けた医療にかかると老人医療費の認定については前、支給方法は、本来、この制度は

々年の所得を基準にし、七月から十二月までの間に受けた医療に関するのは前年所得を基準に、それぞれ判断をします。

次に、この制度によって支給される医療費ですが、これは、前述のように、該当するお年寄りが医療保険制度による医療の給付を受けた際の、自己負担相当額のことです。

いいかえると、老人医療費の支給は、医療保険制度による保険給付の行なわれたことを前提としてその医療に要する費用から保険制度による給付額を控除した額(国民健康保険における一部負担金に相当する額)が支給されることとなります。

社会課で手続を

では、具体的な手続はどうかというと、町に、老人医療費受給者証の申請書を提出していただくことから始まります。そして、この申請を行なう時に

は、次の二点に留意してください。
★保険証と印鑑を持参する。
★共済組合、健保等で付加給付のある人は、被保険者の付加給付額受領委任状を提出する。

ほかに、四十七年以降の転入者に対しては、所得証明書の提出を求めるともあります。
手続きの時期

すでに七十歳になっている人と明年一月中に七十歳に達する人については、今月中に、別にお知らせする日程によって、受け付け及び関係書類の交付ならびに説明を行なう予定です。

年賀状の差し出しは

二十二日まで郵便局

年末がせまるにあたり、差し出し、とくく年賀状を香くのは遅れがちです。

年賀状の受け付け開始は十五日、元日に届くよう二十二日までに差し出してください。

三つに分けて

差し出す時には、「市内」「県内」「県外」に分け、ふせんをつけなくてはなりません。また、お年玉つき年賀はがき以外のはがきで年賀状として出す時は、一般の郵便物と区別できるように、裏面の見やすいところに赤い文字で「年賀」と書いてください。

あて名を正確に

あて名や差し出し人の住所、氏名は、かい書で正確に書いてください。

明年二月以降に七十歳になる人になりました。町では、お気持ちに添えるような備品購入に当てようというところで使途を検討しています。

公民館に 姿見を寄贈

町青年学級の女子きもの着つけの講師市川正子さん(中屋敷)はこのほど、町でお支払いした春以来の講師謝礼金にさらに相当額を加えて姿見を購入し、学習活動に役立ててほしいということで公民館に寄贈された。

自力で大学を 志すかたへ

読売育英奨学会で、働きながら自力で東京及びその周辺の大学または東京理工専門学校へ通う学生を対象に、目下、来年度の奨学生を募集しています。

民俗資料

十一月分

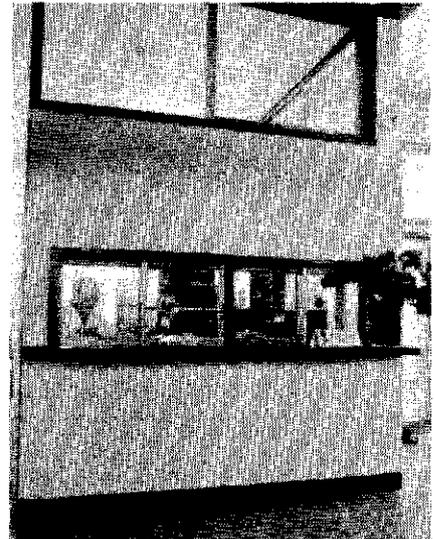
- 寄贈者(敬称略) 田村元吉(赤谷) 田口一男(木落) 星名茂利(上野) 豊坂隆(赤谷) 豊坂慶平(赤谷)
- 入手品 戦前の貨幣、とうみ(唐箕)、足踏み脱穀機、淡海川舟のろ(燗)・かい(櫓)、そり、押しすしの型、千歯、おぶけ

馬場さんから 香典返し

中央町馬場文雄さんから、このほど町にあてて、さる十月十八日になくなられた父文作さんの香典返しの意味で、十萬円の寄付があ

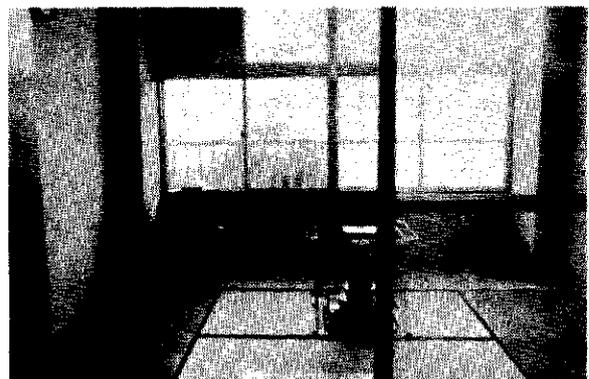
みんなの診療所です

新しい診療所が、清潔な装いでできあがり、先月27日に診療を開始しました。施設の一部をご紹介しますみましょう。



↑ 正面

↑ 受付



← 待合室



← 診療室

健管室は役場へ移動

— 四日から新態勢に —

国保の千手診療所が完成し、新 健康管理室もこれまでの場所を引位置で営業を開始したことに伴い、き払い、四日から役場三階で事務

をとっています。この配転によって、土地改良区の事務室が四階会議室に移りました。

なお、千手診療所の出張診療は火・金曜の午後が仙田、木曜の午後が橋で、変動ありません。

17日投票所へもう一度

こんどは参院地方区の補選

総選挙の、貴重な一票の行使ご苦労さまでした。

次は、十七日の参議院新潟県選出議員補欠選挙です。

衆院選のあおりを食ってしまったのでしょいか、参院補選の

方は、どうも、低調がうわさを

選挙に軽重はありません。まして、あなたが、たいせつな権利を放棄してはなりません。

公報及び十二・三・四日に予

定されている政見放送、経歴放送等をお見のがしなく、聞き

がしなく、そのうえで判断した責任の持てる一票を投じてください。

とごりて、十七日に、所用で

投票所へ行けないかた、病氣や出産などで歩けないようなかたは、もう、不在者投票を済ませたでしょうか。またでしたら、印鑑を持参し、前もって町の選管においでねがいます。

また、投票所開設状況や投票時間など、要領は、総選挙のときとまったく同様です。

どうぞ、きたる十七日には、もう一度、投票所へ足を運んでしむす選挙をりっばに締めくくってくださるよう。

合同竣工式 功労者等の表彰

ことしも、合同竣工式の場で町政の功労者をはじめ十一人のかたがたを表彰しました。

このうち、九人のかたは町政のひろば(第九号)でお知らせしたとおりですが、その際もれおちのおふたりについて次に紹介し、失礼をおわびします。

丸山寛治 (原田、八十七歳、前町老人クラブ連合会長) 初代の町連合会長として、老人クラブの基礎づくりとその後の育成強化につくした。目下も、橋地区の会長を引き受けて活躍している。

田口ヨ子 (木落) ことし満百歳に達し、いままう健康のうちに、川西町の歴代長寿者ナンバーワンとして明るい話題を提供した。

あなたも青色申告を

青色申告制度は、昭和二十五年に設けられました。

青色申告は、税金面で有利になるうえに、帳簿をつけることで営業内容や資金の状況がよくわかり経営の合理化に役たつので、利用者は、ひじょうにふえています。

青色申告者給与

申告書と生計を一つにしている家族で、もっぱら事業に従事している人に支払った給与は、必要経費になります。

なお、給与の額は、あらかじめ税務署に届け出た金額の範囲内とされています。

貸倒引当金

年間十万円が特別控除されます



さる2日、ひさめの降る中で、伊友老人クラブの防火訓練が行なわれました。老人だからといってこまぬいてばかりはおれぬと、消火器の使用法、消火栓の取り扱い方について熱心に教習を受けました。1時間ほどの訓練内容は、身の安全を守ることから、消火器の効用の限度を知ることが大事なポイントでした。

よる損失に備え、年末の売掛金や貸付金の合計額の五・五％(金融業の場合三・三％)までの金額を貸倒引当金勘定に繰り入れた場合に、その繰入れ額は必要経費になります。

価格変動準備金

商品や製品の値下がりによる損失に備え、通常年末末な卸し高の四割までの金額を価格変動準備金として積み立てた場合、その積立額は必要経費になります。

■手続きは

青色申告をするためには、その年の三月十五日(その年の二月十六日以後に開業した人は、開業の日から一か月以内)までに、「青色申告承認申請書」を税務署に提出していただきます。

また、青色申告の帳簿のつけ方などについては、商工会でも指導しています。

△十日町税務署

戸籍の窓から

昇天！こめい福を祈る

- 中島 ミヨ 上野 五五
- 大塚 太一 高原 五七
- 小川 吉江 岩瀬 六一
- 相崎 正平 発電所通り 六三
- 佐藤 忠蔵 沖立 七〇
- 中村 タケ 坪山 七一
- 中島 清次郎 中島町 七三
- 小林 善蔵 中仙田 七三
- 若山 トノ 新町新田 七七
- 羽鳥 キミ 木落 八一
- 星名 ミエ 伊友 八四

うぶ声！おすこやかに

- 平野 ハツ 水久公舎 八七
- 田村喜三郎 鶴吉 八九
- 小海 治吉 稲條 九一
- 小川 剛 滋 三男下平新田
- 戸田かおる 賢樹 長女 仁田
- 吉楽かおり 正貴 長女 高原田
- 小海 成美 太輝 長女 寺尾
- 野上 貴史 芳暢 長男 学校町
- 数藤 貴光 光男 長男 沖立
- 川上 健一 龍二 長男 学校町
- 清水 志子 昭平 長女 上町
- 星名 純子 聯幸 長女 学校町
- 春日 晴美 敏夫 長女 神社町

たかさこーい満に

- 新婦 柳 和夫 学校町
- 新婦 松澤 倍子 十日町から
- 新婦 小島 武夫 新町新田
- 新婦 大海はる子 十日町から
- 新婦 星名 悟 稲條
- 新婦 星名 静枝 学校町から
- 新婦 登坂 一男 赤谷
- 新婦 小林多恵子 中仙田から
- 新婦 田畑 恵照 赤谷
- 新婦 内條 良江 川崎から
- 新婦 木村 秀雄 仁田
- 新婦 仲嶋 光子 上野から
- 新婦 田村 賢治 上野
- 新婦 上村千恵子 上野から
- 新婦 佐藤 博年 仁田
- 新婦 村山 町子 十日町から
- 新婦 茂野 邦雄 北九州から
- 新婦 茂野 惠美 藤沢
- 新婦 星名 一正 伊友
- 新婦 小嶋れい子 新町新田から
- 新婦 保坂 宗平 大白倉
- 新婦 小川 文子 岩瀬から
- 新婦 小林 芳雄 山野田
- 新婦 鈴木みどり 栃木から

- 新婦 野澤 茂 野口
- 新婦 高橋 園子 稲條から
- 新婦 石澤 実 田中
- 新婦 村山 昌子 中里から
- 新婦 高橋 盛郎 寺尾
- 新婦 池田 和子 十日町から
- 新婦 清水 益夫 上野
- 新婦 多比羅治子 川越から
- 新婦 数藤 春夫 沖立
- 新婦 馬場 篤子 十日町から
- 新婦 高橋 勲 上野
- 新婦 小海 恵子 三領から
- 新婦 官 惇司 発電所通り
- 新婦 高橋キミイ 十日町から
- 新婦 若山 恭庸 新町新田
- 新婦 小宮山秀子 十日町から
- 新婦 金子 正義 学校町
- 新婦 宮内 節子 十日町から
- 新婦 田邊 博文 神社町
- 新婦 熊倉 一枝 十日町から
- 新婦 福崎 光政 寺尾
- 新婦 羽鳥 ヨシ 伊友から
- 新婦 関口 宗一 中島町
- 新婦 保坂久美子 大白倉から
- 新婦 渡辺 和夫 新町新田
- 新婦 阿部 久子 十日町から
- 新婦 水品 彦平 十日町から
- 新婦 村山 淑子 伊友から

十日町簡裁・家裁出張所が完成

新潟地方裁判所管内十日町簡易裁判所及び新潟家庭裁判所十日出張所では、六月来の庁舎新築工事が完成したので、仮庁舎(西三の町)を引き払って、先月二十五日から新庁舎で執務を開始しましたからお知らせまで。

△新庁舎位置▽
十日町市子四三六(高田町三)

納税メモ

親族間の金銭貸借
住宅の新築などのため、親

と子のような親族間で行なわれる金銭の授受は、実質的には贈与に変わりありませんので、贈与税(国税)のかかることがあります。贈与税は申告納税で、贈与額から四十万円を基礎控除した残額に税率をかけて計算します。

△計算例▽

控除後残額	税率	税額控除
三〇万以下	一〇	なし
五〇〇〇〇〇	一五	一万五千
七〇〇〇〇〇	二〇	四〇〇〇〇
一〇〇〇〇〇〇	二五	七〇〇〇〇



かわにし俳壇

太白倉 中村みやこ
こぼれ日にウルシ紅葉の色濃ゆき
冬囲い終えたる老の慰いをり
遠足の子手折り来し初紅葉

太白倉 江口 凡石
ハイキング倉下山の見晴しに
冬枯れの形ならべて四方の山
煤掃きのすみし敷居に油引く

太白倉 片桐 玉章
置炬燈母となる目の糸糸編む
駅蕎麦のよく売られているみぞれの日
山茶花や外人基地の港町

長岡 金子 且雀
秋の塵拭いて形見の古机
松風園 雨雲 文峯
迷える雲連雲は雪近し